

美術館の催し



問 美術館 (☎23-1636)



▲大島哲以
《リュートを奏する犬狼貴族》
1965年

◆常設展 大島哲以展 幻想絵画から書籍の仕事まで

時 2月18日(木)～4月4日(日) 9時～17時
(入館は16時30分まで、☎月曜・2月24日(休))

場 特別展示室

内 擬人化した動物や植物など、独特な幻想絵画を描き続けた日本画家の大島哲以(1926-1999、名古屋市生まれ)。当館コレクションから、絵画をはじめ、版画、児童書や時代小説の原画など、多様な領域の作品群を展示します。

◆春のイベント

①絵本のお話と簡単創作

「絵本は、いま…一平成の時代と日本の絵本たち」

時 3月7日(日) 14時～15時30分

内 多種多様に展開した日本の絵本についての話の後、簡単な創作活動も行い、絵本の楽しさを一緒に味わいます。

講 石井光恵氏(日本女子大学家政学部教授)

対 中学生以上 **定** 40人

②ワークショップ「まぼろしの生き物?!」

時 3月20日(土) 13時～15時30分

内 発砲スチロールを削ったり貼ったりして、架空の生き物を作ります。

講 加藤真浩氏(彫刻家)

対 新小学4～6年生 **定** 12人

¥ 100円

③ワークショップ「せんでおはなし、いろあそび」

時 3月25日(木) 10時、13時(各90分)

内 糸電話でお話したり、カラフルな道を描いたり、線と色で遊びましょう。

講 山口百子氏(美術家) **対** 新年中～年長児

定 各12人 **¥** 100円

④ワークショップ「ひみつアイテム」

時 3月26日(金) 10時～12時

内 紙粘土を使い、思わず誰かに話したくなるような、秘密の道具や宝物を作ります。

講 山口百子氏(美術家) **対** 新小学1～3年生

定 12人 **¥** 100円

【春のイベント共通】

場 研修室

申 ①は2月25日(木)(必着)、②～④は3月4日(木)(必着)までに、往復ハガキの往信用裏面にイベント名(③は時間帯も)、参加者氏名(フリガナ)、住所、電話番号(②～④は学年、年齢、性別、保護者氏名も)を、返信用表面に郵便番号・住所、氏名を郵送で美術館「春のイベント係」(〒448-0852 住吉町4-5)へ。
※1人または1グループ1通のみ有効 ※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員にハガキで連絡します。

クラシック愛好家のための室内楽名曲シリーズVol.10

ソプラノとピアノの共演 ～各時代の舞台や映像を彩った名曲たち～

イタリアで誕生したオペラから、海を越え、言語や文化に影響を受けながら、ミュージカル作品などへと拡がりを見せた歌の魅力をお届けします。

出演 二宮咲子(ソプラノ)、近藤杏美(ピアノ)

曲目 「リナルド」より「私を泣かせて下さい」(ヘンデル)、
「メリー・ウィドウ」より「ピリアの歌」(レハール)、
「ニュー・ムーン」より「ワン・キス」(ロンバーク) ほか

時 3月19日(金) 19時(18時30分開場)

場 総合文化センター小ホール

¥ 800円(全席自由) ※未就学児入場不可

チケット好評販売中

チケット販売所

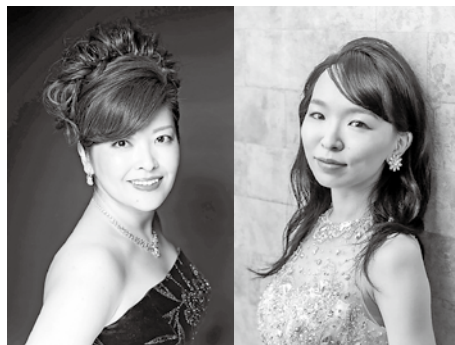
▶総合文化センター窓口 10時～21時(電話受付不可) ▶総合文化センターHP(ネット会員登録必要)

▶観光案内所

◆注意点

チケット購入時に手数料が必要になる場合があります。申込変更・キャンセルはできません。

問 総合文化センター(☎21-7430)



▲二宮咲子

▲近藤杏美